

教育機関を対象とする有償の支援の経費計画例

2025 年 7 月

東京大学大学院教育学研究科附属 学校教育高度化・効果検証センター

- 本支援は有償での支援を実施します。以下は、支援項目別の経費計画例です。学校の状況やニーズに応じてご自由に項目を組み合わせご利用いただけます。
- 支援は原則として、1 校に対して 2 名の研究者が担当します。

経費計画の例

①オンラインを用いた打ち合わせ・議論：15,070 円×2 名×1 回＝30,140 円

②研究者による学校訪問・見学：5,700 円×3 時間×2 名×1 回＝34,200 円

③研究者による講演：36,700 円×2 名×1 回＝73,400 円

④生徒に対するアンケート調査を用いた効果検証、報告書作成（1 回あたり）

- ・既定のフォーマットを用いたスタンダードプラン：対象生徒 1 名当たり 1,000 円
- ・学校に合わせてカスタマイズするプレミアムプラン：カスタマイズの内容に応じて、対象生徒 1 名当たり 2,000 円～

※いずれのプランも、個々の生徒に対する分析、フィードバックを行うものではなく、学校全体としての傾向や変化を把握することを目的としています。そのため、お申込みは原則として学校単位で承っており、最小実施人数は 50 名以上を目安とさせていただきます（スタンダードプランの場合：目安金額 5 万円～）。ただし、学校の規模や調査の目的に応じて、50 名未満での実施についてもご相談を承りますので、お気軽にお問い合わせください。

- 上記の項目に含まれない支援内容については、別途ご相談に応じ、内容に即して経費額をご提案いたします。

- 有償の支援は東京大学の「学術支援」の枠組みを適用して実施します。
- 「学術支援」においては、支援に要する直接経費総額の 1 割を、間接経費として東京大学に納めることが定められています。
- 項目別の経費の単価は東京大学内で制定されている単価表に準じますが、単価表に含まれていない事項につきましては本プロジェクト独自に設定します。